

第3節 光の屈折

☆聴く、考える、質問する、説明する、動く

☆クラス全員ができるように協力する。

★光が屈折するときの道筋を図で表すことができる。

★問題集p103－3、p104－4、5、p105－7 を解く。

実験 2 直方体のガラスを通り抜ける光の道筋

【目的】 直方体のガラスに入る前後の光の進み方を記録し、直方体のガラスを通り抜けるときの光の道筋を調べる。

【方法】

- (1) 記録用紙の長方形に合わせてガラスを置く。
- (2) ガラスを通り抜けるように光を入射させ、光の道筋を記録する。
(入射角が 0° のとき、小さいとき、大きいときの 3 通り調べる。)
- (3) 記録用紙を写真に撮る。

【結果】

(3) 記録用紙の画像を貼る。

◎結果の見方

光がガラスに入るとき(空気→ガラスに進むとき)、どのように進んだか。
光がガラスから出るとき(ガラス→空気に進むとき)、どのように進んだか。

【考察】

【感想】